

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

ガイド

会社案内

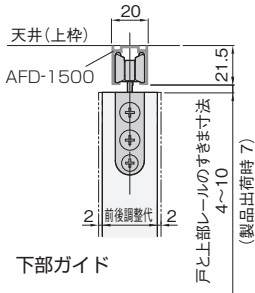
**使用条件**

本文284ページをご参照ください。

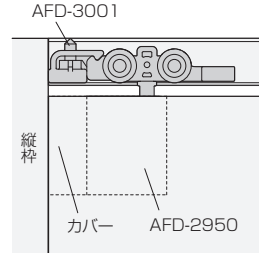
**設計ガイド**

**■金具の納まり参考図**

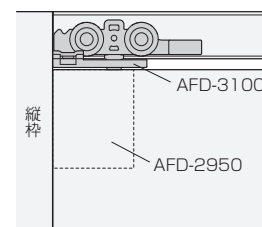
**上部吊り車**



キャッチにAFD-3001を使用する場合



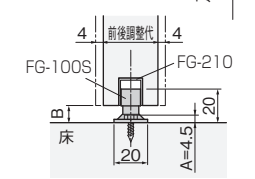
キャッチにAFD-3100を使用する場合  
または  
キャッチを使用しない場合



**●戸の高さ寸法の求め方**

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ  
- 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A  
※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で戸の上下調整ができます。  
※上部レールの高さは、AFD-1500(直付け用)21.5mm、AFD-1300(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。  
※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

**下部ガイド**

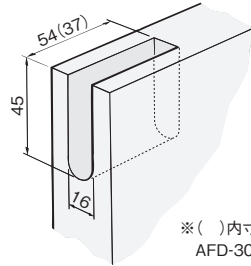


**●B(下すきま寸法)の求め方**

B=枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ  
- 戸と上部レールのすきま寸法  
※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

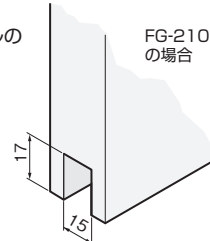
**■戸の加工寸法参考図**

上部吊り車の  
取付け加工寸法



※( )内寸法は  
AFD-3001を使用しない場合

下溝用ガイドレールの  
取付け加工寸法



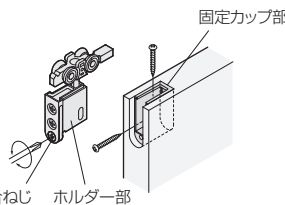
FG-210  
の場合

**施工ガイド**

**■金具の取付け方法**

**1.上部吊り車の取付け**

- ① 結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ② 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

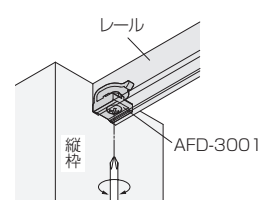
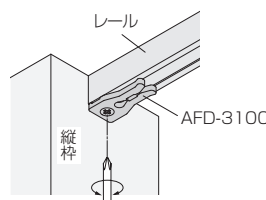


**2.レールの取付け**

- キャッチにAFD-3100を使用する場合
- ① レールを取付ける前に、図の方向で、上部吊り車をレール内に挿入します。
- ② 上枠にレールを取付けてください。

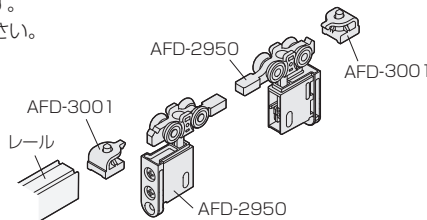
**3.キャッチの取付けおよび固定**

- ① 縦枠に接する位置に固定します。



●キャッチにAFD-3001を使用する場合

- ① レールを取付ける前に、図に示す方向で、上部吊り車とキャッチをレール内に挿入します。
- ② 上枠にレールを取付けてください。

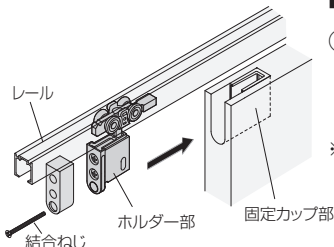


**4.下部ガイドの取付け**

- ① 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

**■戸の吊込み**

- ① 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ② 固定カップ部にホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定してください。  
※カバー付きの場合はカバーごと結合ねじを締めて固定してください。



**■戸の位置調整**

- ① 戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。  
※調整時に戸を持ち上げると、調整がしやすい場合があります。

